

団体名： 稲沢商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考						
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D評価				今後の展開・改善点等				
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①		目標②					
巡回・窓口相談指導事業	小規模事業者に対し、巡回・窓口（オンライン含）の手段を用い、業況や経営諸問題の早期解決や事業計画策定と実行支援に努める。また集団・個別指導等として金融・経営・労務・税務において話題性のあるテーマでのセミナーの実施や個別専門家による相談会を開催する。これらにより経営改善普及事業の更なる普及と利用促進を図る。	◎巡回指導実企業数 365社（うち非会員数17件） ◎巡回指導延件数 447社（うち非会員数20件） ◎窓口指導実企業数 297社（うち非会員数21件） ◎窓口指導延件数 518社（うち非会員数29件） ◎課題解決提案件数 40件（経営指導員4名×10件）	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 60.3 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 100.0 %)	得られた効果	巡回・窓口指導は、662事業所、延べ965事業所に対し、巡回や窓口で支援を行った。支援内容としては、事業計画作成の支援やインボイス制度導入による概要説明や消費税申告の問い合わせが多かった。またパソコンを利用して会計を行う事業者も増え、同じ事業者に繰り返し支援する機会が増えている。	総合評価	A	自己評価	C	調査結果	必要性	A	満足度	補足	目標①	目標②	次年度は、未巡回事業所を中心に巡回指導を実施する。
講習会事業（県費事業）	変化する経済環境への対応に苦慮する小規模事業者に対し、基本的な知識・技術の取得や時事的な問題への啓発、ならびに経営上で直面する問題解決に向けた個別専門相談により事業所の質的向上と円滑な事業運営に資する。	◎集団経営革新1回3人/経営一般3回4人/労働1回3人 ◎延参加小規模事業者数10人 ◎個別金融3回4人/税務8回58人/労働6回2人/取引1回1人 ◎延参加小規模事業者数65件	小規模事業者	指標	延参加事業者数 (達成度 44.1 %)	指標	(達成度 %)	得られた効果	D Xや人材不足に対応するためのセミナーを開催した。インボイス制度に対応のため税務相談の利用件数が多かった。経営の諸問題に専門家と相談をし、早期解決につとめた。	総合評価	B	自己評価	C	調査結果	必要性	B	満足度	補足	目標①	目標②	話題性の高い内容のセミナーを実施すると小規模事業者の参加数は少ない傾向にあるため、小規模事業者向けに内容をアレンジして実施する。
記帳継続指導事業（記帳機械化）	個人事業主を対象に正しい記帳方法の指導と源泉事務や決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理により経営力の向上を図る。	◎記帳継続対象事業所46事業者 ◎記帳機械化対面指導延回数584回 ◎指導延日数341日	小規模事業者	指標	記帳機械化対面指導延回数 (達成度 132.7 %)	指標	(達成度 %)	得られた効果	インボイス制度理解を深めてもらい、事業所ごとに申請の必要があるのか丁寧にききながら判断をした。また全てを電子申告にて行った。	総合評価	A	自己評価	A	調査結果	必要性	A	満足度	補足	目標①	目標②	今年度2割特例を利用した事業者は、次年度は1年分の消費税の支払いとなることを注意喚起しながら支援を進めていく。
若手後継者等育成事業	小規模事業者の振興・発展を図るため若手後継者の育成支援を通じ、経営の資質向上や事業承継、また地域社会の活性化に寄与する。	1. 青年部事業 開催回数68回（参加延数 486名） 「うち事業開催内訳」 ①インボイスセミナー開催19名 ②全国大会への参加 3名 2. 女性会事業 開催回数22回（参加延数231名） 「うち事業開催内訳」 ①資質向上セミナー開催参加者26名 ②全国大会への参加 3名 ③地域振興事業としてのトップダンスイベント開催164人	青年部 女性会会員 (小規模事業者)	指標	事業開催延参加人数 (達成度 121.5 %)	指標	(達成度 %)	得られた効果	青年部・女性会の活動を少しずつ再開することができた。ともに事業を通じ、自己研鑽の機会を得ることで、経営者自身の資質向上に繋がった。イベントも開催することができ地域の活性化にも寄与することができた。さらに活動のPRを行いながら、市内の若手・女性経営者に対し、新規の会員獲得に繋げている。	総合評価	A	自己評価	A	調査結果	必要性	A	満足度	補足	目標①	目標②	青年部・女性会活動も積極的に事業を行える環境になっているため、会の活発な活動を支援する。
地域振興祭事業（さくらまつり）	国府宮神社参道において、稲沢市と共催事業として1日メインイベントを実施してきたが、今年度より夜間照明のみのイベントとなる。来場者の市内小売店・飲食店への集客等、地域振興と稲沢市のPRに寄与している。	事業実施による延来場者数3,000名 事業内容 桜のライトアップ・イルミネーション 事業実施 令和5年3月31日（金）～4月10日（月）	小規模事業者	指標	延来場者数 (達成度 1000.0 %)	指標	(達成度 %)	得られた効果	今年度より桜のライトアップ方法を変え、イルミネーションを取り入れたところ、来場者が増え、市内の小売り飲食への集客や稲沢市の話題作りに貢献した。	総合評価	A	自己評価	A	調査結果	必要性	B	満足度	補足	目標①	目標②	次年度中止
地域振興祭事業（あじさいまつり）	平成4年より稲沢あじさいまつりは、大塚性海寺の敷地内の稲沢市歴史公園にて開催されている。期間中は県内外から平日・休日問わず観光客を集客しており、地域振興に繋げ商工業の発展に寄与する。	事業実施による延来場者数49,000名 事業内容 イベント、特産品販売、文化財開放 事業実施 令和5年6月1日（木）～18日（日）	小規模事業者	指標	延来場者数 (達成度 81.7 %)	指標	(達成度 %)	得られた効果	昨年度に比べイベントの実施がなかったため来場者数は減少している。近隣の飲食業への集客等にわずかながら貢献している。	総合評価	B	自己評価	B	調査結果	必要性	B	満足度	補足	目標①	目標②	次年度もメインイベントの実施がないが、飲食マップが作成予定されており、近隣飲食店の来客増を期待したい。
地域振興祭事業（夏まつり）	平成8年度に実行委員会主体により稲沢公園にて市民夏まつりを開催してきた。平成28年度から、新実行委員会を構成し、祖父江サリオパーク周辺を会場として花火イベントを行う。	事業実施による来場者数55,000名 事業実施 ステージ、飲食ブース、花火 事業実施 8月26日（土）	小規模事業者	指標	延来場者数 (達成度 110.0 %)	指標	(達成度 %)	得られた効果	ステージのイベント等も実施され、大勢の来場者が訪れた。市内の事業者を中心とした出店者や近隣の事業者への集客に貢献している。	総合評価	A	自己評価	A	調査結果	必要性	B	満足度	補足	目標①	目標②	この調子で来場者数を増やしていく。

団体名： 稲沢商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考																
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価					今後の展開・改善点等															
				指標	達成度	実績値	指標	達成度	実績値		自己評価	調査結果	満足度	補足		目標①	目標②														
地域振興祭事業（稲沢まつり）	まつりの歴史も長く、今では秋の市民まつりとして定着し毎年10月中旬に開催している。ステージイベントや市内の企業ブースも充実し多くの来場者で会場が賑わうまつりである。	事業実施による来場者数 76,000名 事業実施 企業ならびに諸団体の展示販売花火 事業実施 10月21日（土）・22日（日）	小規模事業者	指標	延来場者数 (達成度 108.6%)	指標	(達成度 %)	実績値	70000	実績値	76000	指標	延来場者数 (達成度 108.6%)	指標	(達成度 %)	実績値	70000	実績値	76000	得られた効果	わずかではあるがステージイベントを実施することができ、多くの来場者があつたがコロナ前ほどではなかった。出展の事業者に対し、集客の面でわずかであるが貢献できた。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への	満足度 B 必要性 A	補足	目標①	目標②	集客が見込めるイベントを開催する。
地域振興事業（稲沢イルミネーション）	青色LED開発拠点のある稲沢で、冬場に人が集える場所を市民の手で作りたいという思いでH28年から開催されており、昨年度は、国府宮駅ロータリー、国府宮神社参道を会場に行っている。当所が事務局的役割を担っている。	事業実施による延来場者数 18,000名 事業内容 ステージ、企業ならびに諸団体の展示販売 事業実施 令和5年11月11日（土）～12月25日（月）	小規模事業者	指標	延来場者数 (達成度 90.0%)	指標	(達成度 %)	実績値	20000	実績値	18000	指標	延来場者数 (達成度 90.0%)	指標	(達成度 %)	実績値	20000	実績値	18000	得られた効果	点灯式や週末に行われるイベントには多くの来場者が訪れ、地域の賑わいや出店者や地域の飲食業の売上げに貢献できた。	総合評価	B	事業実施側の評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 事業者への	満足度 B 必要性 A	補足	目標①	目標②	次年度中止
観光振興事業	当地域では、1200年以上の歴史がある天下の奇祭「国府宮はだかまつり」や文化財・歴史遺産の宝庫であり、全国でも指折りの植木・苗木の一大生産地でもある。市内の観光資源を広く情報発信し、特産品開発と様々なイベント会場の販売を通じた文化振興や賑わいづくりにより、地場産業の底上げを図る。	1. 特産品等認定品目数 28事業所 42商品 2. 観光産業や資源の情報発信事業支援 3. 観光イベント（あじさいまつり、梅まつり等）への出店支援6回 4. 特産品のPR・販売支援	小規模事業者を中心とした商工業者ならびに一般消費者	指標	延出店舗数 (達成度 60.0%)	指標	(達成度 %)	実績値	10	実績値	6	指標	延出店舗数 (達成度 60.0%)	指標	(達成度 %)	実績値	10	実績値	6	得られた効果	各種まつりは実施されたが、コロナ前と比べ、まだ縮小していることが多く、特産品をPRする場をもうけることができなかった。特産品のPRする場を設け、多くのイベント来場者の目に触れることで、今後の購買に繋がることを期待している。	総合評価	B	事業実施側の評価	自己評価 C 目標達成度 C	調査結果 事業者への	満足度 B 必要性 A	補足	目標①	目標②	まつり事業やイベントはコロナ禍前の状況に戻ると思われるため、出店する機会を開拓していきたい。
情報収集・提供事業	商工会議所ネットワークを活用して、各地域の景気動向を毎月調査し、リアルタイムの景気観測情報を小規模事業者へ情報提供する。	1. FAX・メールによる調査 毎月1回 5事業所×12＝60回 2. 市内景況調査 四半期ごとに実施 延べ回答数208社	小規模事業者	指標	市内景況調査延事業業者数 (達成度 86.7%)	指標	(達成度 %)	実績値	240	実績値	208	指標	市内景況調査延事業業者数 (達成度 86.7%)	指標	(達成度 %)	実績値	240	実績値	208	得られた効果	四半期ごとに市内景況調査を実施し、会報誌やホームページにて公表している。サンプル数は少ないものの市内の同業者の景況感を知ることができ、自社の経営判断に役立つものである。	総合評価	B	事業実施側の評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 事業者への	満足度 B 必要性 B	補足	目標①	目標②	アンケート回答数が減少傾向にあるため、窓口相談者等へ依頼する。
商談会事業	地域商談会やアライアンスパートナー発掘市事業、ザ・ビジネスモールへ参画し、企業交流の場を提供する。企業のビジネスチャンスの場を創造し、取引の拡大に繋げる。	1. 地域商談会参加企業数 4社 2. 75アイン・パートナー発掘市事業参加企業数 3社 3. ザビジネスモールの場を創設し、取引の拡大に繋げる。 4. メッセナゴヤ参加事業者 2社 5. 異業種交流会36社	地域内中小・小規模事業者	指標	商談会参加延企業者数 (達成度 110.0%)	指標	(達成度 %)	実績値	50	実績値	55	指標	商談会参加延企業者数 (達成度 110.0%)	指標	(達成度 %)	実績値	50	実績値	55	得られた効果	新たな取引先やパートナーと出会う機会を創造しており、オンライン等のネットも活用している。また、当所にて異業種交流会を実施し、新たなビジネスチャンスの場を作った。	総合評価	A	事業実施側の評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への	満足度 B 必要性 B	補足	目標①	目標②	事業のPRに努める。
雇用促進事業	地域企業の就労者確保や定着促進を図り、意欲と能力のある担い手の育成対策を推進する。	1. 新入社員・中堅社員・管理監督者セミナー等の開催 延19社42名 2. 永年勤続従業員表彰の実施 9社 17名 3. 市内事業所の人材確保事業 年3回 延べ53社	小規模事業者及び中小企業を中心とした管内企業社員	指標	延べ参加企業者数 (達成度 73.6%)	指標	(達成度 %)	実績値	110	実績値	81	指標	延べ参加企業者数 (達成度 73.6%)	指標	(達成度 %)	実績値	110	実績値	81	得られた効果	人手不足の事業所も多く、今いる従業員に長く勤務をしながら、スキルアップしてもらえ機会を提供。	総合評価	B	事業実施側の評価	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果 事業者への	満足度 B 必要性 A	補足	目標①	目標②	人手不足は重要な課題であるため、新たな方法も模索しながら事業を進めていく。
人材育成事業	各種検定事業の推進により、職業能力の開発やキャリアアップを図り、将来に向けた地域産業の健全な発展に寄与することを目的とする。	1. 珠算検定の実施 年9回 403名 2. 簿記検定の実施 年3回 111名	小規模事業者及び中小企業社員及び市民	指標	延参加人員 (達成度 46.7%)	指標	(達成度 %)	実績値	1100	実績値	514	指標	延参加人員 (達成度 46.7%)	指標	(達成度 %)	実績値	1100	実績値	514	得られた効果	検定の内容は、ビジネスに直結しており、企業が求める人材育成や、自己研鑽のひとつの目標として利用されている。	総合評価	B	事業実施側の評価	自己評価 C 目標達成度 C	調査結果 事業者への	満足度 B 必要性 A	補足	目標①	目標②	PR等に努め受講者を増やしていきたい。
部会・委員会事業	商工業事業者にて構成する部会あるいは委員会の活動を通じて参加企業の発展に資することを目的とする。	1. 部会開催 14回 137名 2. 委員会 1回 35名 延べ実施回数15回	小規模事業者を中心とする会員事業所	指標	延回数 (達成度 100.0%)	指標	(達成度 %)	実績値	15	実績値	15	指標	延回数 (達成度 100.0%)	指標	(達成度 %)	実績値	15	実績値	15	得られた効果	委員会・部会は、同業種で構成されており、業界の情報交換や意見の集約の場となっている。今年度も新型コロナウイルスの感染対策を実施しながら、先進地視察事業や会議を行った。	総合評価	B	事業実施側の評価	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果 事業者への	満足度 B 必要性 B	補足	目標①	目標②	今年度と同数以上の開催をする。

団体名： 稲沢商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考	
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価				今後の展開・改善点等
福利厚生事業	中小企業の経営と持続的な雇用安定を図るために、各種共済制度の普及啓発により福利厚生の充実と企業人材育成に資することを目的とする。	共済事業の推進 1. 特定退職金共済制度 648件 2. その他共済事業 1,080件	中小・小規模事業者	指標 延加入者数 (達成度 100.5 %)	指標 (達成度 %)	得られた効果 従業員退職金制度は、従業員定着や企業の福利厚生の充実に役に立ち、企業や経営者のリスクに対応した共済は、経営の安定化に貢献している。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標②	会報誌等でPRをする。
				目標数値 1720	実績数値 1728	目標数値	実績数値			目標達成度 A	必要性 A		実施方法① 現行どおり	実施方法②	
労働保険事務組合支援事業	労働保険事務組合事業は、事業者の委託を受けて、事業主に代わり労働保険料の申告納付と労働保険に関する情報提供や各種届け出の事務手続きを行っており、事業主の事務負担軽減や、労働保険適用促進、労働保険料の適正な徴収に繋がるため、事務組合事業の支援をする。	1. 委託事業場 274事業所 2. 新規委託事業場 3事業所 3. 一人親方委託事業場 146事業所 4. 一人親方新規委託事業場 5事業場 合計428事業場	中小・小規模事業者	指標 委託事業場 (達成度 101.2 %)	指標 (達成度 %)	得られた効果 労働保険への加入促進と、情報の提供、労働保険料申告を行う事務組合を支援することで、法令遵守、事務の効率化等に役立っている。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標②	会報誌等で事務組合のPRを行う
				目標数値 423	実績数値 428	目標数値	実績数値			目標達成度 A	必要性 A		実施方法① 現行どおり	実施方法②	
税務関係団体支援事業	税務行政支援団体である青色申告会・法人会組織の活動サポートと事業運営を支援することにより、行政団体はじめ地域社会への貢献に寄与し、地域商工業者の経営安定に資することを目的とする。	1. 稲沢市青色申告会 会員数197事業所 複式簿記による自己記帳の推進と適正申告指導及び組織強化 2. (公社)一宮法人会稲沢支部 会員数482社 国税・地方税の租税教育の推進と組織強化	中小・小規模事業者	指標 会員数 (達成度 101.3 %)	指標 (達成度 %)	得られた効果 青色申告会や法人会の支援を通じ、税への理解を深め、青色申告や電子申告の推進や、インボイス制度への対応等を周知を行った。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	現状維持
				目標数値 670	実績数値 679	目標数値	実績数値			目標達成度 A	必要性 A		実施方法① 現行どおり	実施方法②	
産業団体等支援事業	稲沢市商業協同組合や稲沢市商店街連合会、管内各商店街ならびに発展会の活動サポートと事業運営に協力し、地域の商業振興の活性化と組織基盤強化、地域の消費喚起を図る。	商業団体加入延会員数120事業所 1. 稲沢まつり協賛の大売り出し事業への支援 参加事業数43社 2. 商業協同組合の共通商品券発行事業への支援	小規模事業者を中心とする商店街等組織	指標 大売り出し事業参加事業者数 (達成度 66.2 %)	指標 (達成度 %)	得られた効果 小売・サービス業の廃業が相次ぎ、弱体化する商業団体を支援することで、地域の活性化を保つ役割を担っている。「大売り出し」を各商店街、共同で開催し、抽選会を実施した。また商業団体に協力を得て、市の商品券事業に協力し、市内の消費拡大にも貢献した。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 C	調査結果 C	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標②	デジタル商品券事業も同時に実施しており、商店街の活性化に繋げる。
				目標数値 65	実績数値 43	目標数値	実績数値			目標達成度 C	必要性 A		実施方法① 現行どおり	実施方法②	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。